

令和7年度 こども誰でも通園制度

新規利用者募集!

保護者の方の就労要件や理由を問わず、
時間単位で保育所等を利用することができます。

病院に行きたいけど
一緒に連れて
行くのはちょっと...



美容室に行きたいけど
こどもを長時間
待たせてしまうなあ...



お友達と遊ぶ機会を
作ってあげたいなあ



親子と一緒に
保育園などの雰囲気
を楽しみたい

1 利用できる児童

- > 長野市に住民票がある
- > 0歳6か月～満3歳未満
(利用日時点)
- > 保育所等に通っていない
未就園児

2 実施期間

令和7年4月1日(火) から
令和8年3月31日(火) まで

3 利用時間

- > 1時間から利用OK!
- > こども1人につき、
月10時間まで利用できます

4 利用料金

- > 1時間300円
(なかじょう保育園は100円)
- > 別途、給食費等実費
- > 世帯状況により減免制度が
あります

利用方法と実施施設は、裏面をご覧ください。

「こども誰でも通園制度」ご利用までの流れ

1 利用申込

通いたい園へ事前に
電話か来園をして、
利用日の仮予約と
面談日の予約をして
ください

2 面談

確認申請書をもとに、
お子さんの状況
(食事や睡眠など)
をお聞きします

約2週間後

3 利用決定

認定通知とチケットがお
手元に届いた時点で、利
用日の仮予約が本予約と
なります

4 利用日当日

チケットと利用料を
ご持参いただき、
お子さんとともに園へ
お越しください



実施施設

山王保育園

受付時間：月～金(8:30～16:30)
保育時間：月～金(8:30～16:30)
☎ 026-226-7670
長野市大字南長野北石堂町1024-2



認定こども園 若穂幼稚園

受付時間：月～金(9:00～15:30)
保育時間：月～金(9:00～15:00)
☎ 026-282-4412
長野市若穂綿内8602-1



認定こども園 なかじょう保育園

受付時間：月～金(8:30～16:30)
保育時間：月～金(8:30～16:30)
☎ 026-268-3529
長野市中条2770



フレンドこども園

受付時間：月～金(9:00～15:30)
保育時間：月～金(9:00～15:00)
☎ 026-284-4315
長野市川中島町今井1344-4



お友達と一緒に
遊べるよ!



お家ではできない
遊びもできるんだ!



子育ての
ちょっとした疑問
を保育士さんに
相談できて安心♪



ご不安な点や
わからないことなど
お気軽に
お問合せください。

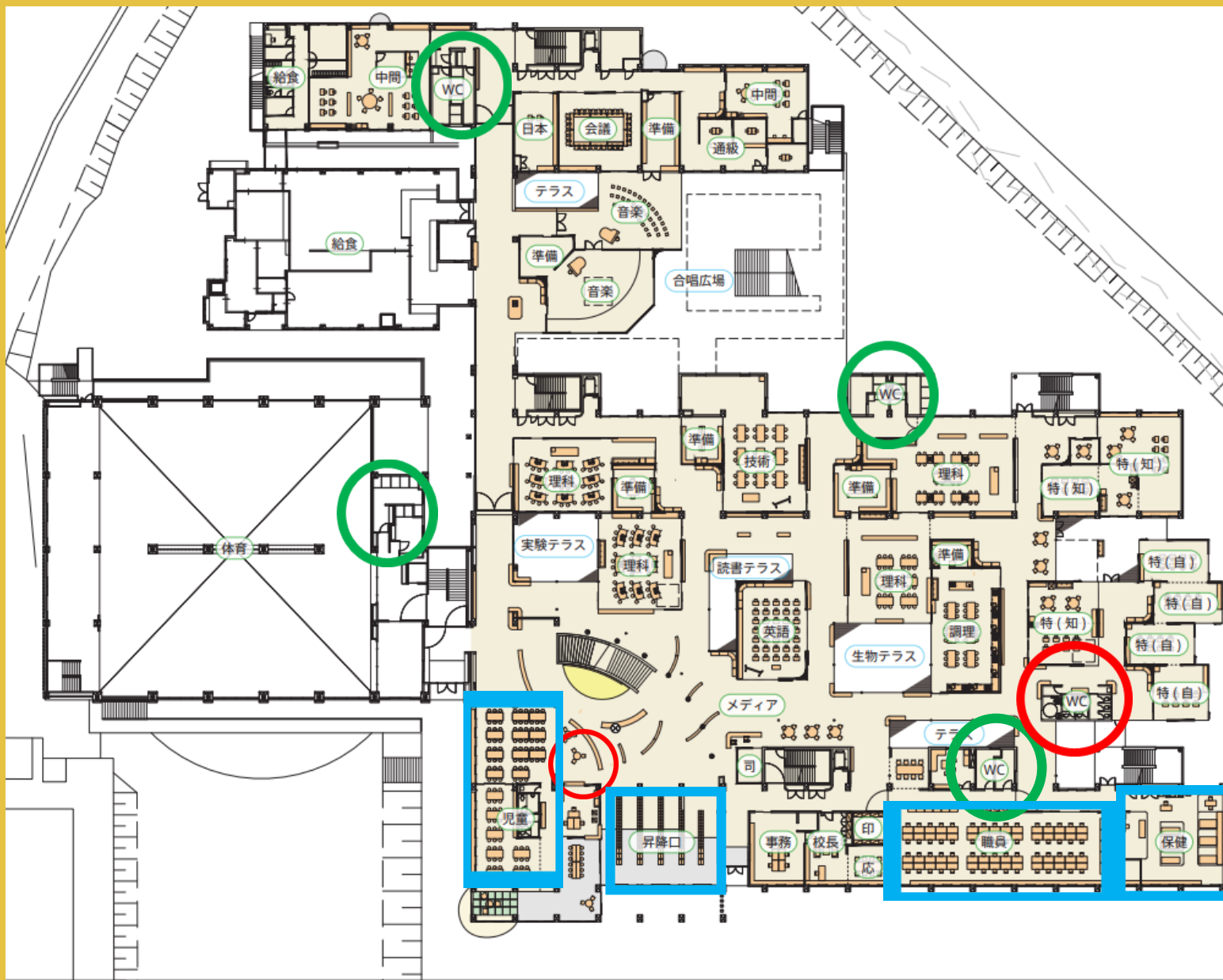
問合せ先

長野市役所 こども未来部
保育・幼稚園課 支援担当

☎ 026-224-8032



芦原新校平面図R7.5現在



現在の
トイレの場所

新設の トイレの場所

18クラス増えても面積があまり増えていない場所

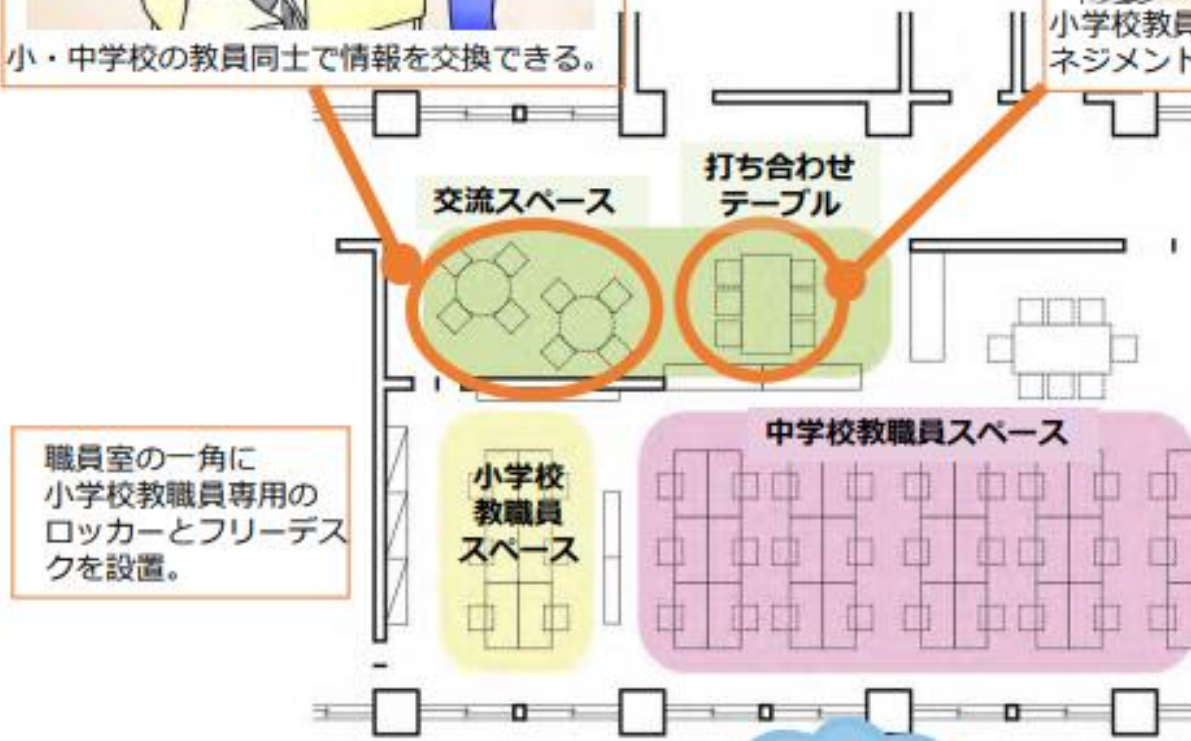
小中教職員の交流



小・中学校の教員同士で情報を交換できる。



小学校教員と中学校教員で、カリキュラムマネジメントについての話し合いが行われる。



5月10日 芦原新校市民ワークショップでの意見より

<課題>

- ・プール、体育館、校庭は9学年の児童生徒が十分に活用できるのか。
- ・校庭の大きさ変わらないのか。
- ・プールは低学年の子も用はないのか。
- ・プールはどうするのか。説明は。
- ・雨の日など校庭や体育館はバッチングしないのか。
- ・9学年同じ昇降口で使えるのか。
- ・既存のままの施設で生徒の増加に対応できるのか。
- ・動線が複雑になりそう。
- ・特別教室の配置はどう決めたのか。
- ・移動教室が遠そう。
- ・技術室の音、他の教室の音、隣に聞こえるのではないのか。
- ・英語教室が1つとは？
- ・18クラス増えて特別教室は、理科教室が1つ増える。10年集会できる場所は？
- ・生活科はどこでできるのか。児童生徒との相談場所は。
- ・トイレはどこにあるのか。トイレの所しか増えないのか。
- ・中間教室が静かなところ。インクが飛ぶ。大丈夫か。特別教室は暗くないか。
- ・道級教室、中間教室が一番北側。明るさ、暖かさはどうなるのか。
- ・1階の採光は十分か。
- ・保健室は狭くないか。小中で2か所必要ではないか。
- ・保健室が小中一緒ならば拡張が必要ではないか。
- ・保健室は9学年×3クラスとしては狭い。2か所ほしい。
- ・雨の日の休み時間に遊べる場所は？
- ・いわゆる図書館はないのか。
- ・小～中学校の図書館少なくないか。
- ・本が至る所にある。→スーパー司書さんが必要ではないか。
- ・職員室を大きくしても、このくらい拡張では机が入りきらないのでは？

施設面

給食室

教室

セキュリティ
安全面

- ・人が増えるがセキュリティは大丈夫か。
- 地域との交流スペース、防犯体制は？
- ・地域のセキュリティしやすくないと不審者を入れる。入れないか。
- ・校舎の音対策は。
- ・ガラス振りで子どもがぶつからないか。
- ・増床部と既存部との整合性。
- ・休日の線引き。
- ・2階以上の安全対策は？
- ・校舎とグラウンドの段差4mの危険性は解消するのか。

- ・中庭の雪対策は大丈夫か。各校舎の北側が凍ってしまうのではないか。(多数)
- ・雪が降ったらコモに机には出られるのか。雪かきはどすするのか。
- ・雪や雨の日はどうなるのか。大雪の心配。雪のやり場や溶けた水は？増床部へ。降雪、降雨の排水方法。
- ・コモにわで遊んでいる子が、机が濡れそう。ビオトープなど、濡れてしまわない。
- ・屋内と屋外が温ざるので、机が濡れそう。
- ・夏の暑さ対策は？
- ・コモの床材は何か？
- ・1階の中庭はどうしても暗くなってしまわないか。
- ・陸屋根は寒冷地に通さない。
- ・夏はコモにわで遊べるけど、冬は使われるのか？

コモにわ

- ・校舎の周辺は舗装されるのか。
- ・校舎北側花川沿いの民間地利用は？
- ・駐輪場への土地拡張は順調に進んでいるのか。
- ・車庫が近所。校舎と中庭。保護者の車で通る。校舎と中庭。保護者の車で通る。
- ・駐輪場の移動。下校してほしい。(看板)
- ・テニスコートはどうするのか。
- ・田んぼ→田植え、スケートはしたらどうか。
- ・畑ができる土の場所はあるか。

校舎外

その他

- ・9学年までの生徒の通学。校舎の活用の計画は。
- ・エレベーターの設置は？
- ・環境。花や緑の配置は？
- ・ソファや家具の購入費は35億円以外か。

児童施設

- ・児童施設は学室を兼ねている。少し狭くないか心配。
- ・放課後の児童館の収容人数の予定、広さとの関係は？

- ・異学年で合同授業とかは。
- ・この校舎を使いこなすか。
- ・学校の名前はどすのか。
- ・現在は1クラス25人前後だけど、新しい学校では1クラス何人になるのか？
- ・各学年の教室は何人規模で、人数は？
- ・1クラスの人数が30人になったら、教室は足りるのか。
- ・都内でも500人ほどの規模。ほとんど支障ないのか？
- ・子どもの1日の動きのシミュレーションしたい。(登校→下校まで)

授業
人数
教室

- ・廃校舎の活用計画はあるのか。
- ・廃校になる学校の活用計画は？

跡利用



小諸東中学校区の生徒数の推移と再編までの対応

小諸東中学校区

<小学校>			現在														10年後										20年後									
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26								
東 小 学 校	児童数（人）	419	425	429	432	433	410	402	406	397	392	400	380	372	345	329	304	279	275	270	266	262	258	253	248	244	237	229								
	クラス数（学級）	12	14	15	15	15	14	14	15	14	13	13	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11								
	1人当たり人数	35	30	29	29	29	29	29	27	28	30	31	29	29	27	25	23	23	23	23	22	22	22	21	21	20	20	21								
野 岸 小 学 校	児童数（人）	305	292	270	283	274	255	254	241	236	209	202	199	194	199	202	213	214	210	204	202	198	194	190	186	182	178	175								
	クラス数（学級）	12	12	12	12	12	12	12	11	10	9	8	8	8	9	9	9	9	8	8	6	6	6	6	6	6	6	6								
	1人当たり人数	25	24	23	24	23	21	21	23	24	23	25	25	24	22	22	24	24	26	25	34	33	32	32	31	30	30	29								
美 南 方 小 学 校	児童数（人）	624	621	624	613	577	529	544	549	532	547	571	560	534	512	491	463	437	429	421	414	406	398	390	382	374	366	359								
	クラス数（学級）	18	20	20	20	19	19	19	19	18	18	18	18	18	18	18	18	17	16	15	14	13	12	12	12	12	12	12								
	1人当たり人数	35	31	31	31	30	28	29	29	30	30	32	31	30	28	27	26	26	27	28	30	31	33	33	32	31	31	30								
3校合計 児童数（人）		1,348	1,338	1,323	1,328	1,284	1,194	1,200	1,196	1,165	1,148	1,173	1,139	1,100	1,056	1,022	980	930	914	897	882	866	850	833	816	800	781	763								
3校合計 学級数（学級）		46	46	47	47	47	46	46	46	45	45	46	45	44	43	42	41	40	40	40	39	38	37	36	35	34	34	33								
<中学校>			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26							
小 諸 東 中 学 校	生徒数（人）	648	673	694	682	668	644	634	640	634	657	620	585	560	580	561	565	563	524	472	417	410	402	397	390	383	376	369								
	クラス数（学級）	17	20	21	20	19	19	19	20	20	21	20	19	18	18	18	18	18	17	15	13	12	12	12	12	12	12	12								
	1人当たり人数	38	34	33	34	35	34	33	32	32	31	31	31	31	31	32	31	31	31	31	32	34	34	33	33	32	31	31								

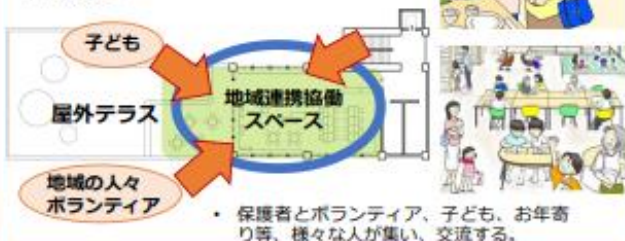
当面は現状の学校を残す → ただし、今後10年間で地域拠点機能の導入を図る必要あり

●今後10年間でやるべき対応

小諸東中学校区で行うべき対応（小中一貫教育の推進）

●地域連携協働スペースの導入

学校と地域が連携協働して取り組む教育活動について日常的に計画・実施することが可能になる。



●中学校と各小学校との連携強化

中学校専科教員の授業を小学生が受講



- 小学生が中学校教員から専科の授業を受け、中学校の授業をイメージしやすくなる。
- 小学校から中学校へスムーズに移行できるよう、それぞれの教職員が連携

●家庭：学んだ内容の定着を図る自学自習



- 家庭に端末機器（タブレット）を持ち帰り、自宅で自学自習へつなげるため、つまづきを克服しながら学んだ内容の定着を図ることができる。（タブレット・ノート（パソコン）の導入はすでに実施）

●カリキュラムの統一



- 2中学校区間でのカリキュラムの統一を図る。